

HIDWR

兵庫県感染症発生動向調査週報(速報) 平成23年第27週(7月4日~7月10日)

兵庫県感染症情報センター(兵庫県立健康生活科学研究所:健康科学研究センター)

Hyogo Infectious Diseases Weekly Report

全国の情報は国立感染症研究所感染症情報センターホームページにてご覧ください。 <http://idsc.nih.go.jp/index-j.html>

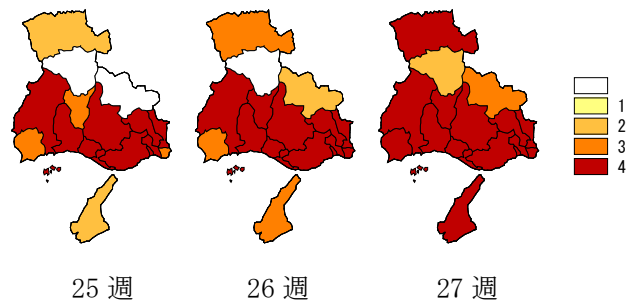
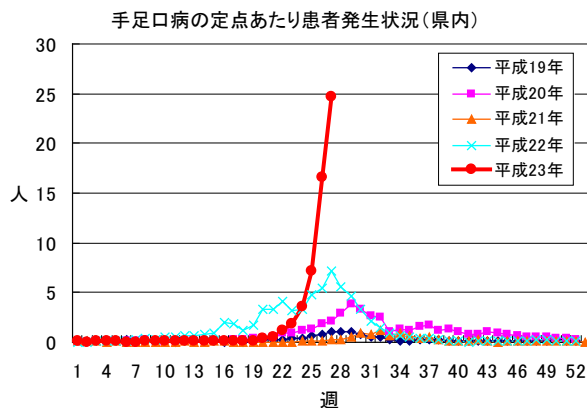
定点把握感染症(指定された医療機関から報告を求める感染症です)

手足口病

定点あたり患者数は今週 **24.72人**と先週(16.58人)よりさらに増加し、記録的な大流行となっています。地域的には朝来、丹波の各保健所管内を除く15保健所管内が警報レベル(定点あたり患者数5人以上)になっています。全国的には38都道府県に警報レベルの保健所があります。

兵庫県立健康生活科学研究所:健康生活科学研究センターは、これまでに手足口病患者から**コクサッキーウイルスA6型**を検出していますが、全国の地方衛生研究所からも同様の分離・検出例が報告されています。

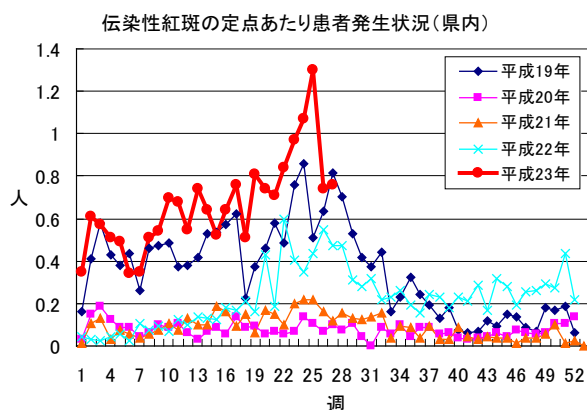
手足口病の感染経路は飛沫感染、接触感染、糞口感染などです。保育園や幼稚園などの乳幼児施設における感染予防では手洗いの励行と排泄物の適正処理が基本となります。



(例年の地域別患者数を基準に流行状況を色分けしています。)

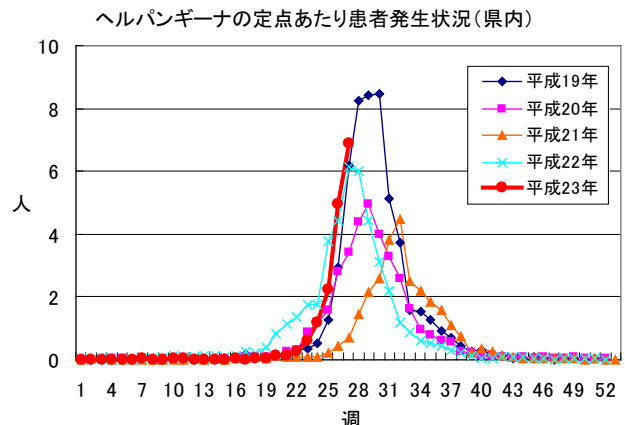
伝染性紅斑

定点あたり患者数は今週 **0.76人**(先週は0.74人)とわずかに増加しました。依然患者数の多い状態が続いています。全国的にも34都道府県に警報レベル(定点あたり患者数2人以上)の保健所があります。



ヘルパンギーナ

定点あたり患者数は今週 **6.90人**(先週は4.97人)と増加し、流行の最盛期となっています。県内では8保健所管内が警報レベル(定点あたり患者数6人以上)になっています。全国的には31都道府県に警報レベルの保健所があります。



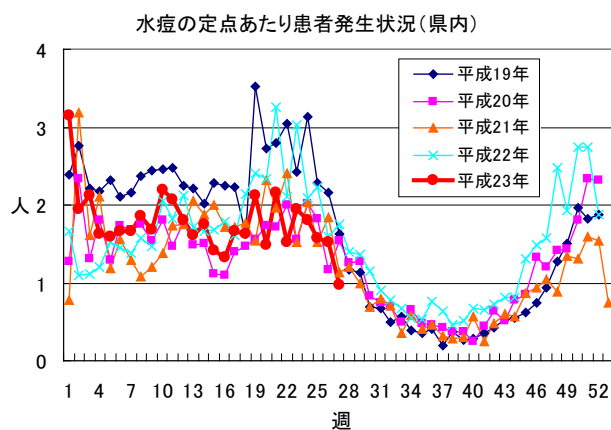
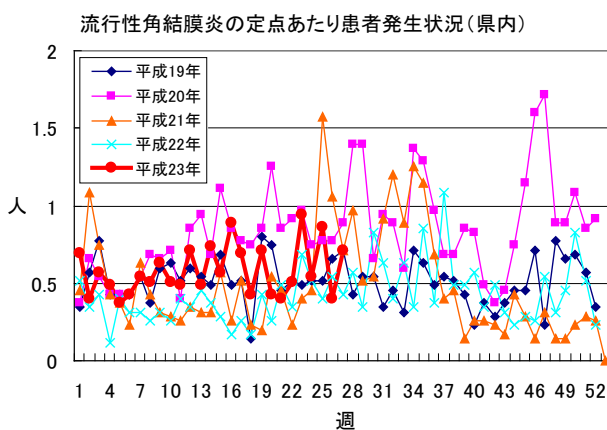
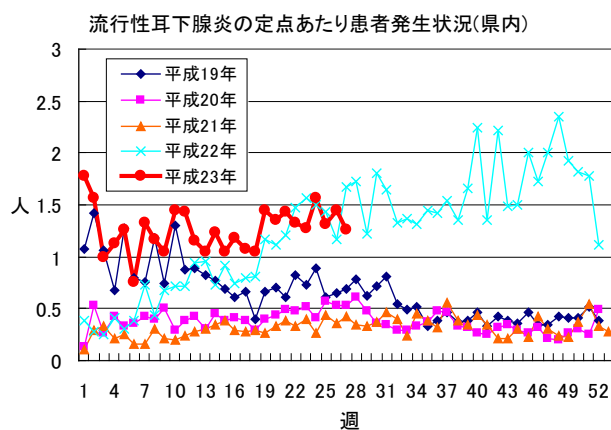
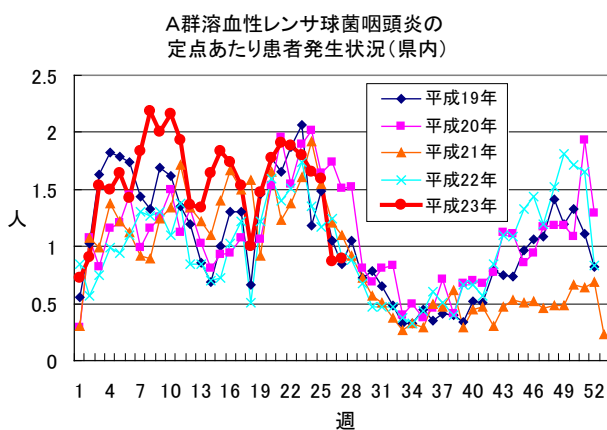
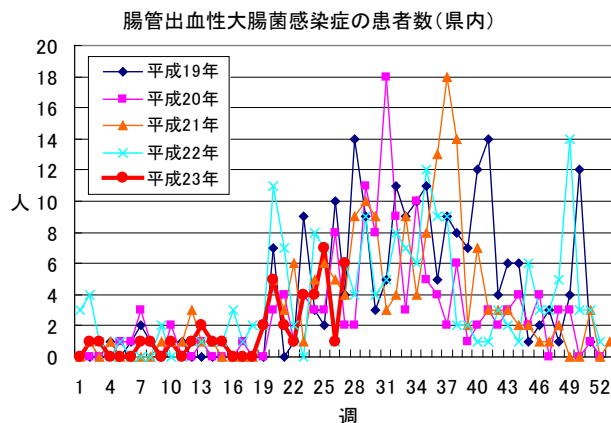
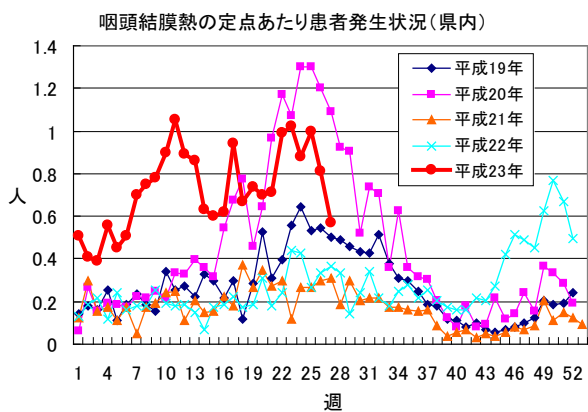
定点あたり患者数の上位10位の疾病

	疾病名	定点あたり患者数		増減		疾病名	定点あたり患者数		増減
		今週	先週				今週	先週	
1位	手足口病	24.72	16.58	+8.14	6位	A群溶血性連鎖球菌咽頭炎	0.89	0.87	+0.02
2位	ヘルパンギーナ	6.90	4.97	+1.93	7位	伝染性紅斑	0.76	0.74	+0.02
3位	感染性胃腸炎	3.53	4.71	-1.18	8位	流行性角結膜炎	0.71	0.40	+0.31
4位	流行性耳下腺炎	1.26	1.45	-0.19	9位	突発性発しん	0.64	0.52	+0.12
5位	水痘	0.97	1.52	-0.55	10位	咽頭結膜熱	0.57	0.81	-0.24

全数把握感染症（すべての医療機関から報告を求める感染症です）

1類感染症	報告はありません。
2類感染症	結核 13名 （神戸市 5名、尼崎市 2名、宝塚保健所管内 2名、明石保健所管内 1名、龍野保健所管内 1名、赤穂保健所管内 1名、丹波保健所管内 1名）
3類感染症	腸管出血性大腸菌感染症 6名 （有症者4名、うちHUS0名） （神戸市；O157 VT2+ 男性10歳代、O157 VT1+ 女性50歳代、西宮市；O血清群不明 VT1+ 男性9歳、O111 VT1+ 女性30歳代、加古川保健所管内；O157 VT2+ 男性30歳代、洲本保健所管内；O157 VT2+ 女性3歳）（累積報告数42名；有症者32名、うちHUS1名）
4類感染症	デング熱 1名 （神戸市；デング熱 男性30歳代 感染地域；国外、感染経路；不明）
5類感染症	ウイルス性肝炎 1名 （神戸市；B型 男性30歳代 感染地域；国内、感染経路；不明）、 麻しん 2名 （神戸市；麻しん（臨床診断例） 男性1歳 感染地域；兵庫県、感染経路；不明、ワクチン接種歴；無し、麻しん（臨床診断例） 女性1歳 感染地域；兵庫県、感染経路；不明、ワクチン接種歴；無し）
追加報告	結核 5名 （姫路市 1名、伊丹保健所管内 2名、加東保健所管内 2名）

目で見える動向（県内）



この週報は兵庫県立健康生活科学研究所：健康科学研究センターホームページ <http://www.hyogo-iphes.jp/> にも掲載しています。
また、<http://idsc.nih.go.jp/index-j.html> から国立感染症研究所感染症情報センターの週報（IDWR）がダウンロードできます。